

支援の段階(CRASH JAPAN のガイドラインより)

- 1) 救助:生命、安全、ライフラインの確保(専門家(警察、消防、自衛隊、医療関係者、自治体など)にゆだねる)
- 2) 情報収集:すでに支援にあたっている団体、教会からの情報、信頼できるメディアからの情報
- 3) 救済:物質面、精神面、霊的な面における援助
- 4) 再建のための準備:清掃、片付け、家の修繕など
- 5) 再建:生活の再建

被災者の支援のために私たちにできること(例)

状況によって被災者の方々のニーズは変わります。臨機応変な対応を心がけましょう。

祈り:具体的な課題のための祈り、とりなしの祈り、悔い改めの祈り、感謝や賛美の祈り、など

情報提供:信頼できる、的確な情報を入手し、ふさわしい人に、ふさわしい時に伝える

救援物資:被災者に必要な物資を調達する、被災地に搬送する

献金:義援金を教会、教団、宣教団体、クリスチャン系 NGO などを通してささげる
ボランティアチームを派遣するために必要な経費のためにささげる

被災地における奉仕:救援物資の配布、炊き出し、清掃、家の修繕、など

被災者への心のケア:被災者の話に耳を傾ける、子どもたちと楽しいときを過ごす、など

その他:

- ・家族や友人に被災者がいる人たちへのサポート、ケア
- ・被災地(あるいは、東京のように直接的な被害は少なかったが地震の影響を受けた地域)から避難、退避、移動してきた人たちへのサポート、ケア
- ・外国人へのサポート、ケア(言葉の壁のために詳しい情報が行き渡らないことがあるため)
- ・被災者への支援をした(している)人たちへのサポート、ケア など